



Electrolux

ULTIMATEHOME 500

Air purifier with humidification

家庭用加湿空気清浄機

取扱説明書

目次

はじめに	2
安全上のご注意	3-5
各部の名称	6
運転前の準備	7-8
運転する	9-10
サインを確認する	11-13

お手入れ	14-16
トラブルシューティング	17
故障かな?と思ったら	18
仕様	19
アフターサービス	20

2 はじめに

はじめに

この度はエレクトロラックスの製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書には使用上の重要な情報が記載されています。ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ULTIMATEHOME 500は、家庭用加湿空気清浄機です。その性能を最大限活用できるよう、必ずエレクトロラックス純正のアクセサリーをご使用ください。純正のアクセサリーは、本空気清浄機専用に設計されています。

◆ 永くご愛用いただくために、製品登録をお願いいたします

ご登録をされると

- ☒ スムーズなお問い合わせ対応
- ☒ エレクトロラックス最新情報を配信*
- ☒ キャンペーンなどのお得なお知らせ*

*製品やキャンペーン情報等のご提供をご希望されたお客様が対象となります。

ご登録はこちらから



インターネット(PC/携帯電話)にてご登録ください。
<https://www.electrolux.co.jp/registration/>

本書に記載されている画像はイメージですので、実際の製品とは仕様およびデザインが異なる場合があります。また製品の仕様・定格・デザイン等は、改善等のため予告なく変更することがあります。

エレクトロラックス製空気清浄機の取り扱いについて

1. 取り扱いについて

本製品は屋内での使用が前提のため、異常な温度下でのご使用はお控えください。

2. 結露に関するご注意

以下の場合、本製品に結露が発生することがあります。

- 低温の環境から高温の環境に移した場合
- 多湿な環境下
- 低温の部屋を暖めた後

ご使用は、製品内部が暖まって乾燥するまでしばらくお待ちください。

安全上のご注意

- ・ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。誤った取り扱いによる危害や損害については、保証いたしかねます。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例



警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容
(左図の場合は「分解禁止」)が描かれています。



行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容
(左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」)が描かれています。



「必ず実行していただくこと」を表します。

- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。
- ・「製品保証書」に販売店の明記がないものは、保証期間中でも有償修理になる可能性があります。

 警告	
AC100V以外は使用しないでください。 火災や感電の原因になります。	 禁止
タコ足配線はしないでください。 火災や感電の原因になります。	 禁止
電源プラグや吹出口の上のほこりは乾いた 布で定期的に拭きとってください。 ほこりがたまると、湿気による断熱性の低下 から火災の原因になります。	 注意
引火性のもの(たばこ、コピー機用トナー、灯油、 ガソリン、ベンジン、ヘアスプレー、シンナー など)の近くで使用しないでください。爆発や 火災の原因となります。	 禁止
浴室など水がかかる場所に設置しないでくだ さい。感電することがあります。	 禁止
本機を床が不安定な場所で使用しないでくだ さい。転倒すると水がこぼれ、家財などを濡ら してしまったり、火災や感電の原因となります。	 禁止

 警告	
カーテンなど風の流れを妨げるものの近く で使用しないでください。カーテンや類似の ものがまといつか吹出口が塞がれた場合 は、事故の原因になります。それに加えて、 空気の循環が損われ、熱の発生や発火の原 因になります。	 禁止
改造しないでください。 分解や修理をしないでください。火災、感電、 負傷の原因になります。修理については当 社お客様サポートへご連絡ください。	 禁止
分解したり、ショートさせたり、金属製の 表面の上や強い熱源の近くに放置したりし ないでください。感電、ケガ、または火災 の原因になることがあります。	 禁止
電源プラグがしっかりとめこまれていない 場合は使用しないでください。感電、ショート、 または火災の原因になります。	 禁止
水などの液体や可燃性洗剤などを本製品の 内部に入れたり、本製品の上に置いたりし ないでください。感電する場合があります。	 禁止

4 安全上のご注意

 警告	
電源コードを破損したり、圧迫したり、曲げたり、引っ張ったり、ひねったり、裂いたりしないでください。コードの上に重い物を置いたり、コードを締め付けたり、加工したりしないでください。火災や感電の原因になります。	 禁止
電源コードや電源プラグが破損した場合には、直ちに使用を停止して、当社お客様サポートにご連絡の上、エレクトロラックス・ジャパン株式会社に修理を依頼してください。	 禁止
電源を切るときは、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。	 禁止
吹出口や吸気口を塞がないでください。火災の原因になります。	 禁止
手や物を吹出口や吸気口に入れないでください。感電や負傷の原因になります。	 禁止
濡れた手で電源プラグを取り外したりコントロールパネルを操作したりしないでください。感電の原因になります。	 禁止
フィルターを挿入するときや取り外すときに、製品内部のファンに触れないでください。負傷の原因になります。	 禁止
直射日光の当たる場所など高温になる場所に放置したり保管したりしないでください。誤作動の原因になります。	 禁止
本製品をお子様、身体・知覚・思考能力の衰弱が見られる方、あるいは経験や知識が不足した方がお使いになる場合は、本製品の安全な使い方と危険性を理解されている方の監督と説明を受けてください。	 必ず行う
お子様の近くで本機を使用するときにはご注意ください。お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。	 必ず行う
修理サービスについては当社お客様サポートへご連絡ください。	 注意
故障が明らかである場合は、使用を中止してください。	 禁止
吹出口や本体に水をかけないでください。火災や感電の原因となります。	 禁止

 注意	
ご使用前に必ず専用のフィルターを取り付けてください。取り付けない場合は故障の原因になります。	 必ず行う
この製品を保管するときには、湿度が低い場所に保管してください。	 必ず行う
空気洗浄機の本体は使用中に熱くなることがあります。低温やけどにご注意ください。	 注意
本機の上に物を置いたり、本機により登ったり、本機から何かをぶら下げたりしないでください。	 注意
背面カバーを開けたり閉じたりするときに指をはさまないように注意してください。	 注意
本機は家庭用です。屋内での一般的な使用を前提に設計されています。業務用ではありませんのでご注意ください。	 注意
故障と事故を防ぐために、以下の場合は当社お客様サポートへ連絡して点検を受けてください。 ・電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ・本体にさわると時々電気を感じる。 ・時々動かないことがある。 ・運転中、異常な音をする。 ・本体が変形したり異常に熱い。 ・こげくさいニオイがする。 ・その他異常、故障がある。	 注意
プラスチックバッグなどすべての梱包材はお子様の手の届かないところに置いてください。	 注意
本機の電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らず必ず電源プラグを抜いてください。感電またはショート、および発火の原因になります。	 注意
窓際などの外気の影響を受けやすい場所やエアコンなどの風が直接あたる場所で使用しないでください。お部屋の湿度を正しく計測できなくなる可能性があります。	 禁止

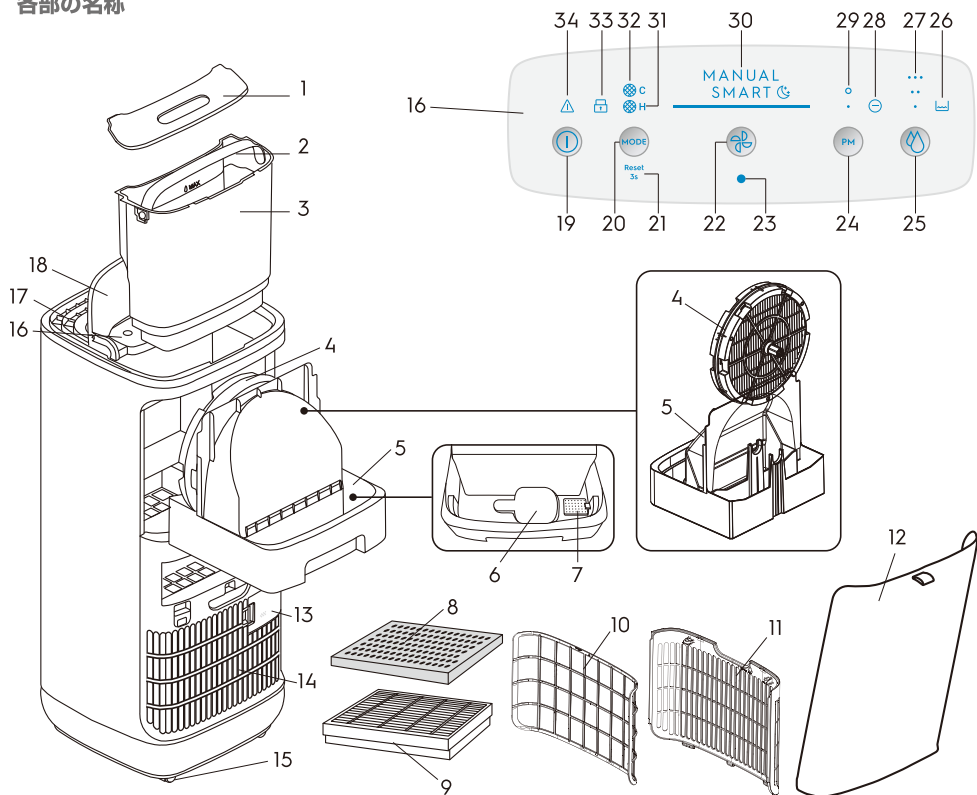
 注意	
発煙タイプの殺虫剤を使用するときは本機を使用しないでください。薬剤の成分が本機から放出され健康を害する原因となります。殺虫剤の使用後は、十分にお部屋を換気してから使用してください。	 禁止
火災警報器の近くで使用しないでください。火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。	 禁止
燃焼器具と一緒に使用する場合はこまめに換気をしてください。本機を運転しても換気の代わりになりません。また本機では一酸化炭素を除去することはできません。	 必ず行う
水タンクに水を入れるときは、水道水をご使用ください。40℃以上のお湯、薬品や洗剤、芳香剤を使用すると、製品および加湿機能に影響を与える可能性があります。また、汚れた水(井戸水を含む)は、菌やカビが繁殖する可能性があります。	 注意
水タンクの水は毎日新しい水道水に交換してください。加湿トレーの残水は毎日捨ててください。水タンクや加湿トレーは定期的にお手入れし、清潔にしてください。	 必ず行う
加湿機能を使用しないときは、水タンクや加湿トレーの水を捨ててください。	 必ず行う
移動させるときは必ず運転を停止し、水タンクと加湿トレーの水を捨ててから本機が倒れないように支えながら移動させてください。	 必ず行う

6 各部の名称

ご使用になる前に

- ・エレクトロラックス ULTIMATEHOME 500 加湿空気清浄機をはじめてお使いになる前に、付属品がすべて同梱されていることを確認してください。
- ・本取扱説明書をよくお読みください。
- ・安全上のご注意は特に注意してお読みください。

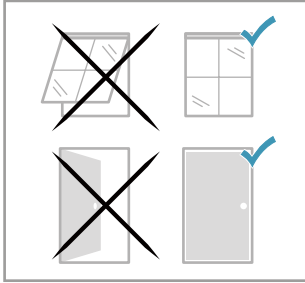
各部の名称



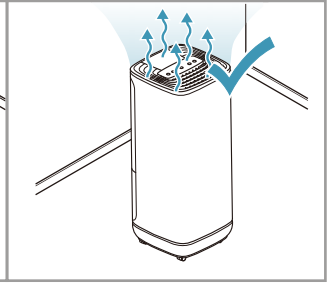
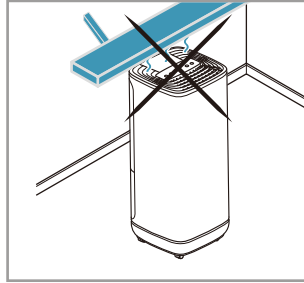
- | | | |
|-----------------------------|------------------|-----------------------------------|
| 1 水撥ね防止カバー | 12 背面カバー | 24 PMセンサーボタン |
| 2 水タンク ハンドル | 13 PMセンサーカバー | 25 加湿ボタン |
| 3 水タンク | 14 ファン・モーターグリル | 26 水タンクサイン |
| 4 加湿フィルター | 15 ホイール | 27 加湿サイン |
| 5 加湿トレイ | 16 コントロールパネル | 28 イオンサイン |
| 6 フロートスイッチ | 17 吹出口 | 29 PMセンサーサイン |
| 7 アンチバクテリアカートリッジ | 18 水タンクのふた | 30 モード表示 |
| 8 活性炭フィルター | 19 電源ボタン | 31 ケア・アルティメイト・プロテクト
フィルター交換サイン |
| 9 ケア・アルティメイト・
プロテクトフィルター | 20 モードボタン | 32 活性炭フィルター交換サイン |
| 10 メッシュフィルター | 21 フィルターリセットサイン | 33 チャイルドロックサイン |
| 11 ファン・モーターグリル カバー | 22 ファン・スピード調整ボタン | 34 エラー表示 |
| | 23 エアークオリティライト | |

※説明書に示す画像はイメージであり実際の製品とは異なる場合があります。

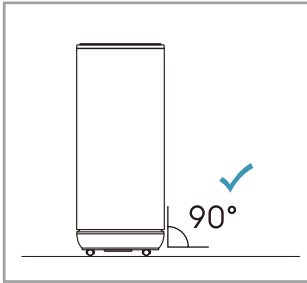
場所



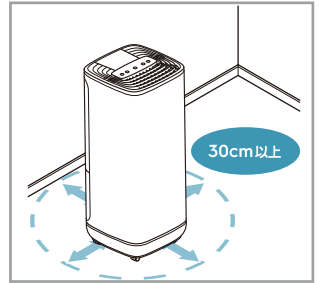
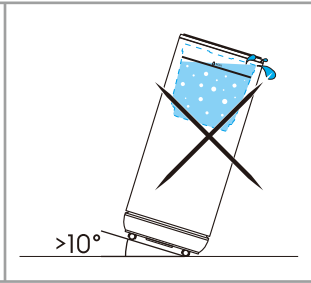
空気清浄機を設置する部屋のドアと窓を閉めてください。



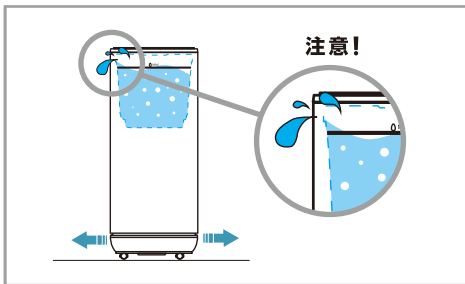
空気清浄機は空気の流れが妨げられない場所に設置してください。



本機が動かないように平らな床の上に設置します。タンクに水が入っているときは本機を10°以上傾けないでください。水もれの原因になります。



空気清浄機の前後左右に30cm以上のスペースを空けて設置してください。

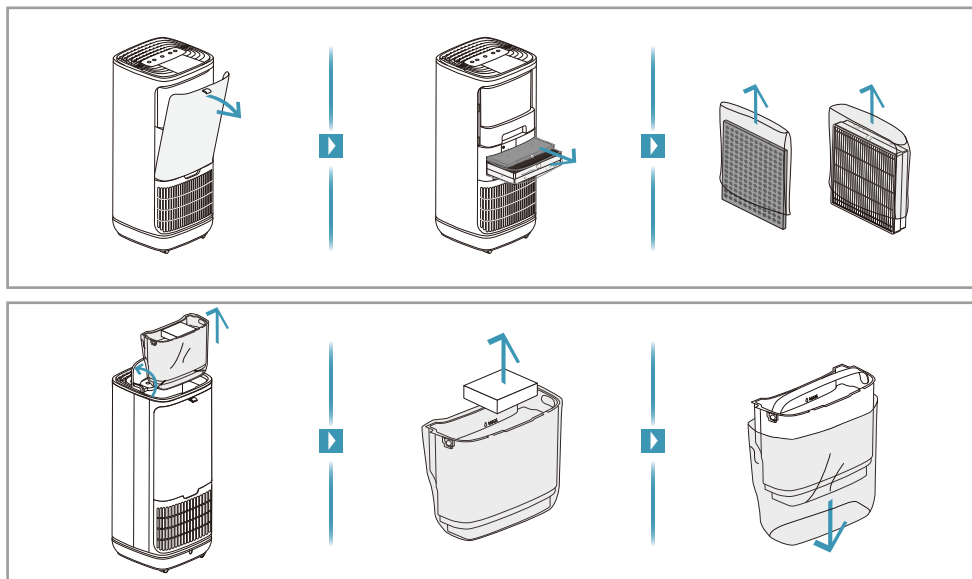


水タンク内に水が入っているときに本機を移動する際は、水がこぼれないよう注意してください。

8 運転前の準備

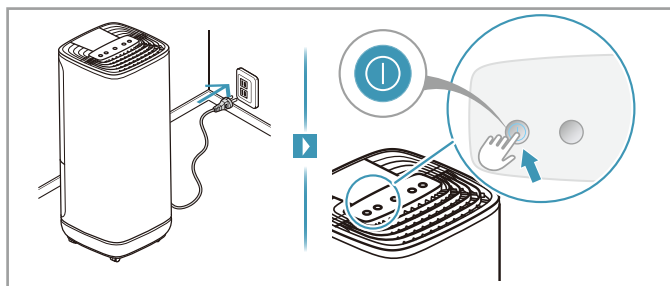
ご使用になる前に

本機を使用する前に、フィルターと水タンクをカバーしているプラスチックバッグを取り除いてください。
フィルターのプラスチックバッグは、最初に背面カバーを開き、次にフィルターを引き出してから取り除いてください。
水タンクカバーのプラスチックバッグは、水タンクを本機から取り外し、白いポリエチレンを外してから取り除いてください。

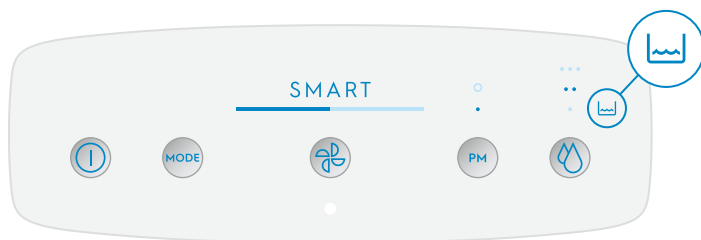


はじめて使用する場合

本機のプラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押します。

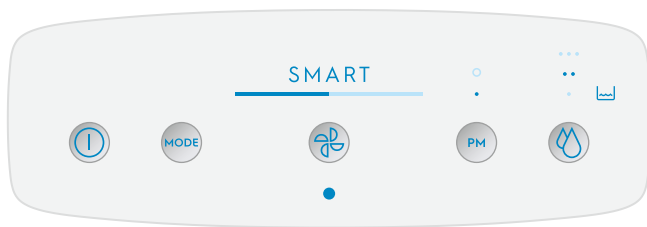


はじめて使用する場合、本機はスマートモードでスタートし、ファン・スピードは低速です。エアクオリティライトが15秒間白く点灯し、その間にPMセンサーが空気の質を分析します。その後、エアクオリティライトは実際の空気の質に応じて点灯します。



注:
はじめてお使いのときは[水タンクサイン]アイコンが点灯します。

スマート (SMART) モード



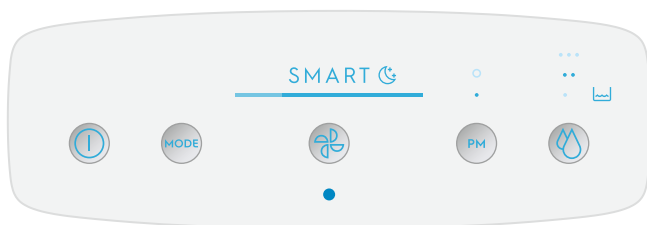
このモードでは、本機は空気の質に応じてファン・スピードを自動的にコントロールします。このモードでファン・スピード調整ボタンを押すと、マニュアルモードに切り替わり、ファン・スピードの設定を変更できます。

マニュアル (MANUAL) モード



モードボタンを押して、マニュアルモードを選択するか、ファン・スピード調整ボタンを押すと、マニュアルモードに切り替わり、ファン・スピードの設定を変更できます。

スマート静音 (SMART) モード



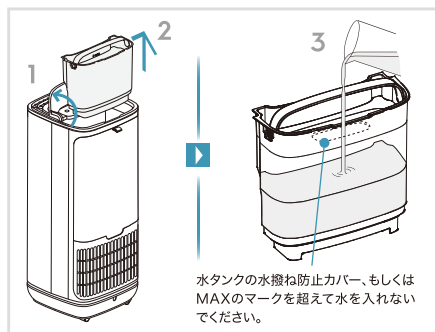
モードボタンを押して、スマート静音モードを選択します。このモードでは、ディスプレイライトが少し暗くなり、ファン・スピードは実際の空気の質に応じて速度1または速度2を維持します。

注：
スマート静音モードでファン・スピード調整ボタンを押すと、マニュアルモードに切り替わります。

10 運転する

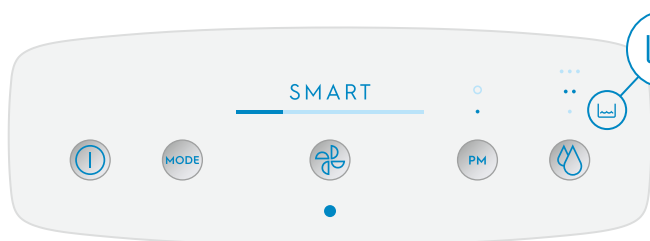
加湿機能

■ 水タンクに水を入れる



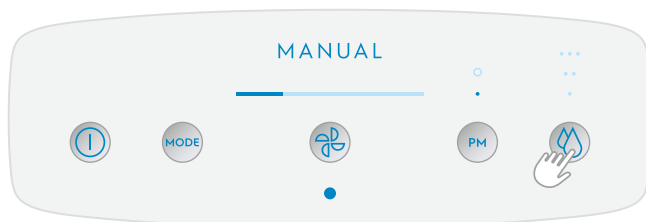
加湿機能を使用する前に、水タンクに水が入っていることを確認してください。水を追加するには、最初に水タンクのふたを開け、次に水タンクを引き上げてから水を入れます。

水タンクに水を入れるときは、水をこぼさないようご注意ください。水タンクの水撥ね防止カバー、もしくはMAXのマークを超えて水を入れないでください。水タンクを引き上げずに直接タンクに水を入れることもできます。



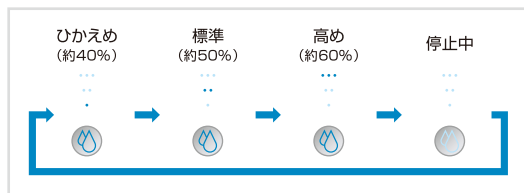
注：
水タンクに水がない場合は、水タンクサインが点灯します。その場合、加湿機能を使用することはできません。

■ 加湿機能の設定



マニュアルモードで加湿ボタンを押して、加湿設定を変更します。加湿機能が運転中の場合、加湿フィルターが回転して水分を空气中に放出します。設定した湿度レベルに達すると加湿機能は停止します。

湿度設定は下に示す順で変更されます。



注：

スマートモードまたはスマート静音モードの場合、加湿機能は運転中か停止中かのどちらかです。

手で加湿設定を変更することはできません。同じお部屋でも空気の流れにより、温度や湿度にむらが生じるため、お部屋の湿度計が本機の設定湿度を上回る(または下回る)ことがあります。

エアクオリティモニタリング

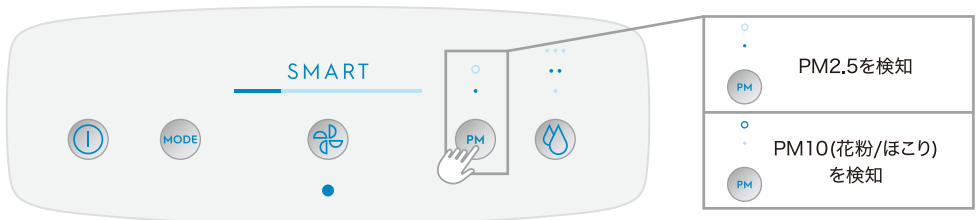
■ エアクオリティライト

PMセンサーが、PM2.5とPM10(花粉/ほこり)の両方を検知します。次に、エアクオリティライトが、PM2.5の値またはPM10(花粉/ほこり)の量にしたがって異なる色で点灯し、実際の空気の質を示します。

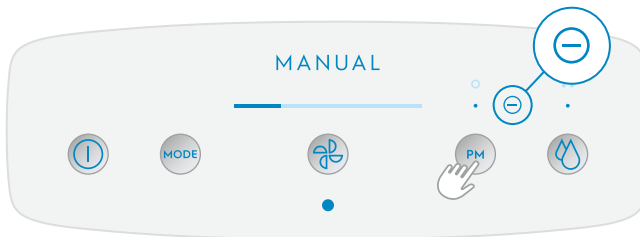
エアクオリティライトの色	空気の質
青	きれい
緑	普通
オレンジ	少し汚れている
赤	汚れている

■ PMセンサーサイン

PMセンサーボタンを押してエアクオリティライトの設定を変更し、PM2.5またはPM10(花粉/ほこり)の量のいずれかを検知させることができます。



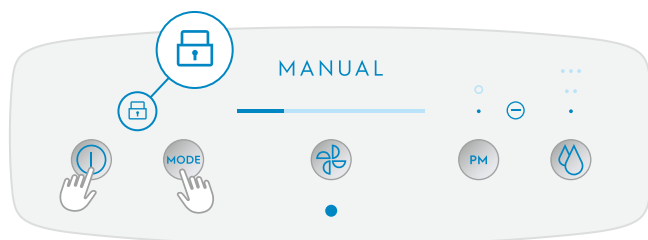
イオンを発生させる



マイナスイオンを発生させ、空気清浄機能をさらに高めることができます。デフォルトではイオン発生機能はオンになっています。イオン発生機能をオフにするときは、PMセンサーボタンを3秒間長押しするとイオンサインが消灯し、停止します。

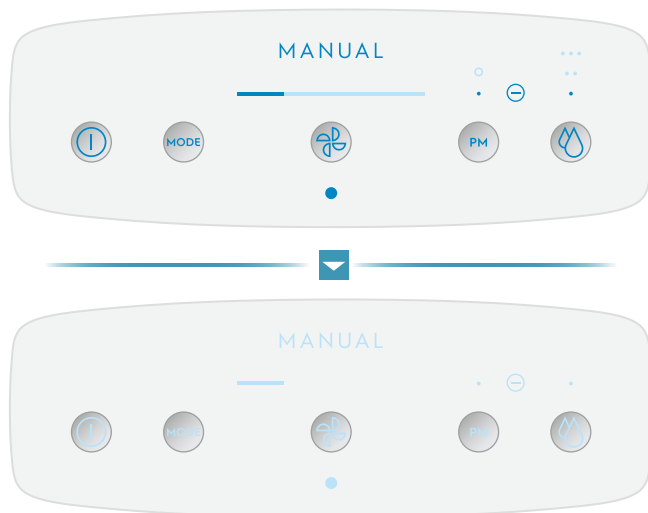
12 サインを確認する

チャイルドロック機能



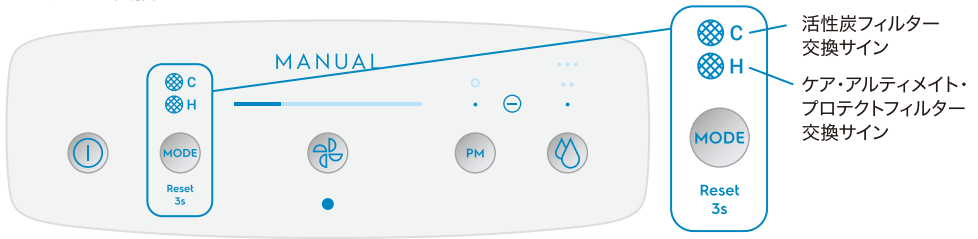
電源ボタンとモードボタンを5秒間長押しすると、チャイルドロック機能をオンまたはオフにすることができます。

ディスプレイを暗くする



コントロールパネルを一定時間操作しないと、自動的にディスプレイが暗くなります。ディスプレイをもう一度明るくするには、いずれかのボタンを押してください。

フィルター交換サイン



本機はフィルター交換のタイミングになると、それぞれのフィルター交換サインが点灯し、フィルターの交換時期であることをお知らせします。

対応するフィルターを交換した後は、モードボタンを3秒押して、ケア・アルティメイト・プロテクトフィルター交換サインまたは活性炭フィルター交換サインをオフにします。

注：

ケア・アルティメイト・プロテクトフィルターと活性炭フィルターは、水洗いやクリーニングができません。

新しいフィルターとの交換のみ可能です。

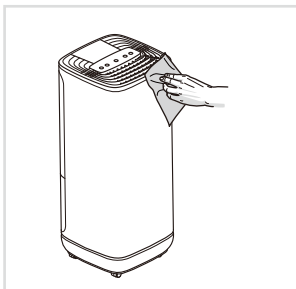
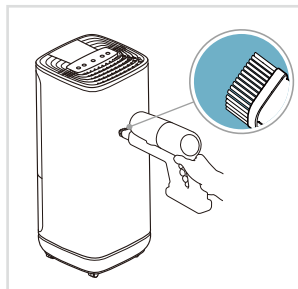
フィルターの交換時期は、実際の使用環境によって、異なります。



お手入れの前に、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず行う

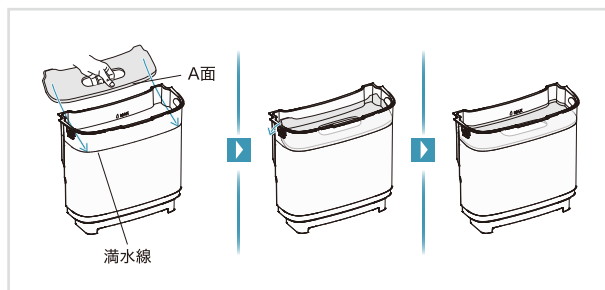
本体のお手入れ



本体は柔らかいブラシ付きの掃除機、もしくは湿らせたクロスで拭いてお手入れしてください。本体を湿らせたクロスで拭いた際は本体に水分が残らないようにしてください。

水撥ね防止カバー・メッシュフィルター・PMセンサーのお手入れ

■ 水撥ね防止カバーのお手入れと取り付け

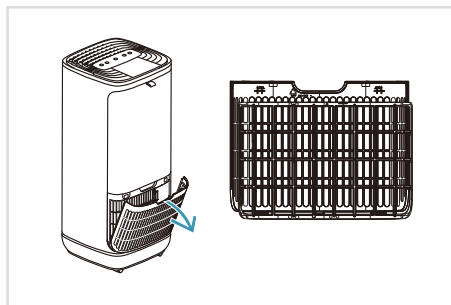


水撥ね防止カバーを水できれいにします。細部の汚れは、柔らかい布やブラシ、綿棒で落とします。

水撥ね防止カバーを再装着するには：

1. 水タンク内のMAXと書かれたマークの下まで、カバーのAの面を下に傾けながら水タンクに入れます。
2. 水撥ね防止カバーをタンク内で水平になるように角度を調整して、MAXと書かれたマークの下にカバーの天面が水平になるように取り付けます。

■ メッシュフィルターのお手入れ



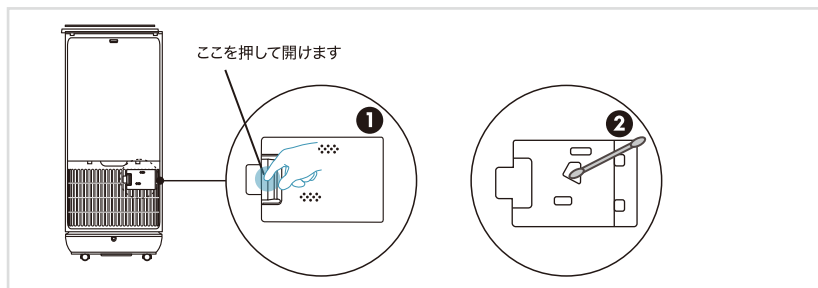
実際の使用状況に応じて、ファン・モーターグリルとメッシュフィルターを定期的に掃除してください。(2週間に1回の掃除をお勧めします)

ファン・モーターグリルカバーの中央を引っ張ってカバーを取り外します。次にカバーの後ろからメッシュフィルターを取り外します。水洗いまたは掃除機を使ってカバーとメッシュフィルターを掃除します。メッシュフィルターをグリルに再び取り付けし、ファン・モーターグリルカバーを本体に取り付けます。

注：

お手入れ後の取付前に、メッシュフィルターが乾いていることを確認してください。

■ PMセンサーのお手入れ



PMセンサーはファン・モーターグリルカバーの奥にあります。PMセンサーを掃除するには、最初にファン・モーターグリルカバーを取り外します。次に、PMセンサーカバーのロックングタブを押して開きます。乾いた綿棒または掃除機を使って内部を掃除し、きれいになったらカバーを再び取り付けます。PMセンサーは、実際の使用状況に応じて定期的に掃除する必要があります。(2週間に1回をお勧めします)

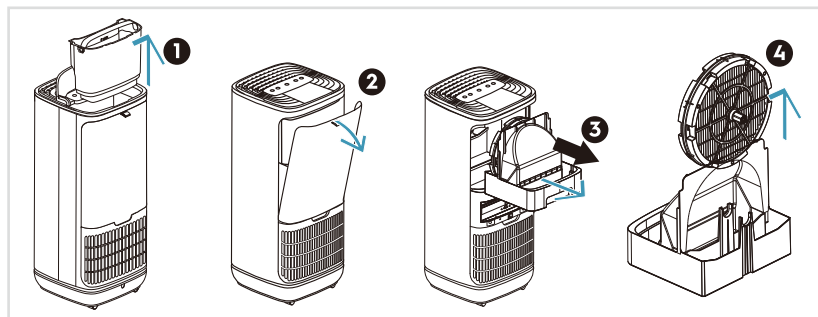
加湿トレーのお手入れと加湿フィルターの交換

■ 加湿トレーのお手入れ

加湿トレーは実際の使用状況に応じて定期的に掃除する必要があります。(2週間に1回をお勧めします)

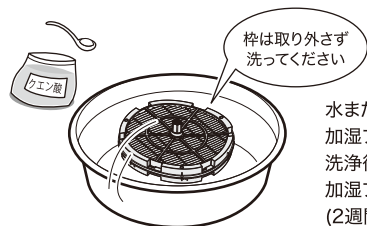
加湿トレーの掃除をするには：

1. 水タンクカバーを開き、水タンクを上げます。
2. 背面カバーのタブをしっかりとつかんで、背面カバーを取り外します。
3. 加湿トレーを確実に引き出します。
4. 加湿フィルターを取り外し、中の水を捨てます。
5. 加湿トレーを水できれいにします。細部の汚れは、柔らかい布やブラシ、綿棒で落とします。
6. 水あかで汚れている部分はクエン酸を溶かしたぬるま湯、または水に浸した柔らかい布やブラシを使って取り除きます。
この際、アンチバクテリアカートリッジにクエン酸を溶かしたぬるま湯や水がかからないようにしてください。
(抗菌効果が低下する場合があります)最後に水で洗い流してください。
7. 加湿トレーと加湿フィルターは乾かしてから取り付けてください。



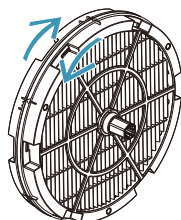
16 お手入れ

■ 加湿フィルターのお手入れ(クエン酸でつけ置き洗います)



水またはぬるま湯(40℃以下)で1Lあたり約6g(大さじ2/3杯)に加湿フィルターのカバーを付けたまま、約2時間つけ置き洗います。洗浄後はクエン酸が残らないよう、十分に水ですすいでください。加湿フィルターは、実際の使用状況に応じて定期的にお手入れをしてください。(2週間に1回のお手入れをお勧めします)

■ 加湿フィルターの交換



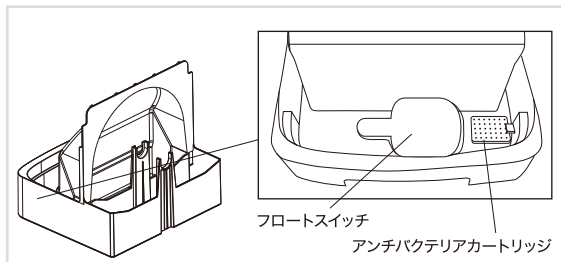
加湿フィルターを交換するには:

1. 加湿フィルターのフロントカバーと背面カバーをひねって、ホイールを開きます。
2. 加湿フィルターを交換し、フロントカバーと背面カバーを取り付けます。
3. 加湿フィルターを加湿トレーに取り付けます。

注:

加湿フィルターは5年に1回の交換をお勧めします。
アクセサリーについては当社お客様サポートにお問い合わせください。

■ フロートスイッチとアンチバクテリアカートリッジについて

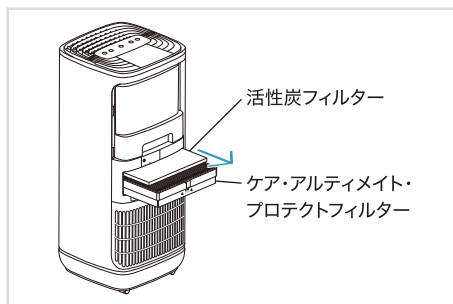


フロートスイッチは取り外さないでください。取り外すと本機の加湿性能に影響することがあります。アンチバクテリアカートリッジは、寿命に達したときには取り外して新しいものに交換できます。10年に1回の交換をお勧めします。アクセサリーについては当社お客様サポートにお問い合わせください。

注:

加湿機能を長期間使用しない場合、水タンクと加湿トレーの中の水を捨ててください。
加湿フィルター、加湿トレー、水タンクを完全に乾かして本体に取り付けます。

活性炭フィルターまたはケア・アルティメイト・プロテクトフィルターの交換



活性炭フィルターまたはケア・アルティメイト・プロテクトフィルターを交換するには:

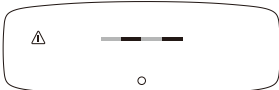
1. 背面カバーを取り外します。
2. 活性炭フィルターまたはケア・アルティメイト・プロテクトフィルターを取り外して新しいものと交換します。
3. 背面カバーを取り付けます。

注:

フィルターは掃除できません。寿命に達したら新しいものと交換する必要があります。アクセサリーについては当社お客様サポートにお問い合わせください。

トラブルシューティング

本機は起動時にセルフチェックを行います。エラーコードは下記のように表示されます

エラーコード	問題の説明	原因と解決法
	起動しない、または使用中に止まらない。	背面カバーが開いているか、きちんと閉まっているか。 背面カバーを正しく取り付けてください。エラーが続く場合は、当社お客様サポートまでお問い合わせください。
	起動しない、または使用中に止まらない。	ファンのモーターがブロックされています。 当社お客様サポートまでお問い合わせください。
	PMセンサーボタンを選択できず、ファン・スピードバーディスプレイは左の図のように、本機が起動してから約40秒後に点灯し、エアクオリティライトの色は白のまま。	PMセンサーの故障。 当社お客様サポートまでお問い合わせください。
	加湿運転が停止し、加湿ボタンは選択できず、ファン・スピードバーディスプレイは左の図のように本機が起動してから約40秒後に点灯し、水タンクサインが点灯。	加湿トレーに水がない。 水タンクに水を追加してください。
	加湿運転が停止し、加湿ボタンは選択できず、ファン・スピードバーディスプレイは左の図のように本機が起動してから約40秒後に点灯し、水タンクサインが点灯。	水タンクが取り除かれている。 水タンクを正しく取り付けてください。
	加湿ボタンがオフになり、加湿ボタンを押すと加湿機能のオンかオフしかできず、湿度の設定を変更できない。	湿度センサーの障害または室内の空気の湿度が高すぎる可能性があります。 室内の空気の湿度が高すぎないか確認してください。または当社お客様サポートまでお問い合わせください。

問題の説明	考えられる原因と解決法
吹出口からニオイがする。	● 本機が新品の時にはニオイがすることがあります。 → 1週間ほど使い続けるとニオイは消えます。 ● リフォームしたばかりの部屋、バーベキューなどの強いニオイがする環境で使用している。 → 本機はお部屋からニオイを吸収しますが、常にニオイが発生し続けている環境で使用する とニオイが取り切れず、本体もしくはフィルターにニオイが付着し、数週間から数ヶ月で ニオイが発生する場合があります。 ● 湿度の高い環境で使用している。 → 湿度が高い環境はフィルターにカビが生える原因になります。フィルターを取り出して日光 で乾かしてください。
エアクオリティライトが、実際の空気の質とは明らかに異なる空気の質を示し続けている。	● PMセンサーが汚れています。 → お手入れのページに記載されている指示に従ってPMセンサーを掃除してください。
加湿モードが運転中になっているのに、加湿フィルターが動かなくなる。	● 設定した目標湿度レベルに達した。 → お部屋の湿度が目標湿度に達すると、加湿フィルターの運転は停止します。湿度が低下する と加湿フィルターは再び動き出します。
空気の流れが弱い。	● メッシュフィルターが詰まっていて掃除が必要か、ケア・アルティメイト・プロテクトフィル ターの交換が必要です。 → 製品が新品の場合は、フィルターに付いているプラスチックバッグが取り除いてあるか確認 します。または、お客様ご自身でフィルターを交換されたかどうかを確認します。
吹出口から水が吹き出す。	● フィルターが取り除かれている可能性があります。 → フィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられて いない場合は、フィルターを正しく取り付けてください。
空気清浄機から大きな音や異常な音がする。	● フィルターに付いているプラスチックバッグを取り除いてください。ファン・モーターグリルと 吹出口付近に障害物がなく、本体の周囲に30cm以上の空きスペースがあることを確認 してください。
空気清浄機が動かない。	● 本体に電気が供給されていることを確認してください。必要な場合は、電源プラグをコン セントに挿し込み、これで問題が解決するかチェックしてください。ご自宅のブレーカーが 落ちていないかチェックしてください。
加湿フィルターに白または黄色の沈殿物が付着している。	● 白または黄色の沈殿物は、水に含まれるミネラルから構成されています。加湿フィルターに 付着すると加湿性能に影響しますが、お客様の健康への影響はありません。

仕様

製品名		ULTIMATEHOME 500 Air purifier with humidification	
型番		EP52-35GYA	EP52-35WBA
電源		100V 50/60Hz	
消費電力*1	ファン・スピード1	7W(空気清浄時) / 8W(加湿空気清浄時)	
	ファン・スピード4	65W(空気清浄時) / 46W(加湿空気清浄時)	
最大風量	ファン・スピード1	70m³/時(空気清浄時) / 70m³/時(加湿空気清浄時)	
	ファン・スピード4	355m³/時(空気清浄時) / 310m³/時(加湿空気清浄時)	
運転音*2	ファン・スピード1	25dB(空気清浄時) / 25dB(加湿空気清浄時)	
	ファン・スピード4	55dB(空気清浄時) / 55dB(加湿空気清浄時)	
本体寸法		幅285 × 奥行282 × 高さ688mm	
本体質量		9.6kg	

*1 実際の使用環境・使用状態により異なる場合があります。

*2 「日本電機工業会規格(JEM1467)」に基づいた試験結果。(2022年9月実施)

**Electrolux** 加湿空気清浄機

Scan QR code to Register



型番: EP52-35GYA
PNC: 956006715
シリアル: XXXXXXXXXX



定格電圧 100V エレクトロラックス・ジャパン
定格周波数 50/60Hz 株式会社
定格消費電力 65W 

Made in China

アフターサービス

■ 保証について

製品に同梱されている「製品保証書」の内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。製品の保証期間は買い上げの日から1年間です。保証期間中に修理・点検が必要な場合には、無料修理規定に則ってエレクトロラックス・ジャパン株式会社にて修理させていただきます。保証期間後に修理・点検が必要な場合もご要望により修理を承ります。エレクトロラックス お客様サポートにご相談ください。ご自分での修理は絶対に行わないでください。大変危険です。

■ 修理・点検のご依頼について

修理・点検のご依頼の前に今一度、ウェブサイトの記載をご確認ください。異常が確認される際には、直ちに使用を止めてエレクトロラックス お客様サポートまでご連絡ください。本体、電源コード、電源プラグその他の製品のツール等が故障や破損した際は、必ずエレクトロラックス お客様サポートを通してエレクトロラックス・ジャパン株式会社にて修理を受けてください。

●お問い合わせの際には、下記の情報をご確認の上でお伝えください。

品名: ULTIMATEHOME 500
Air purifier with humidification
型番: EP52-35GYA/EP52-35WBA
故障の状態(できるだけ詳しく)

それ以外で修理を行った際の事故やその他支障に対する責任は負いかねます。

■ 型番の確認方法

本体側面にある
ラベルを確認してください。



■ 補修用性能部品について

エレクトロラックスは、本製品の補修用性能部品を製造完了後、6年を目途に保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。また、性能改善のため、予告なく部品の仕様や外観色を変更することがあります。

■ 点検事項について

●長年ご使用の空気清浄機は点検を！

こんな症状はありませんか	
 愛情点検	- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。 - 本体にさわると時々電気を感ずる。 - 時々動かないことがある。 - 運転中、異常な音がする。 - 本体が変形したり異常に熱い。 - こげくさいニオイがする。 - その他異常、故障がある。



使用中止
故障や事故防止のために、必ずエレクトロラックス お客様サポートに点検をご相談ください。

消耗品およびアクセサリ



公式Webサイト:
<https://www.electrolux.co.jp/>



より良いサービスのために製品登録を
お願いいたします:
<https://www.electrolux.co.jp/registration/>



お買い上げ製品のアクセサリ
スペアパーツのご購入は:
<https://www.electrolux.co.jp/appliances/accessories/>

パーツのご購入については、上記ウェブサイトにアクセスするか、お客様サポートまでお問い合わせください。

お問い合わせ

アフターサービスについてわからないことは、エレクトロラックス お客様サポートまでご連絡ください。

エレクトロラックス お客様サポート

フリーダイヤル **0120-540-202**

月～金曜日 9:00AM～5:00PM

* 土日祝および年末年始はお休みさせていただきます。